



# 牧が丘だより

真岡市立中村中学校 学校だより

校訓 自主の精神

令和元年度第6号

令和2年3月13日発行

編集・発行 教頭 三田紀代美

## 【《卒業式 式辞》】

3月9日(月)、開催も危ぶまれていた卒業式を実施することができました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、卒業生とその保護者、教職員での縮小実施となりましたので、校長式辞を掲載させていただきます。

「春風(しゅんぷう)や 闘志いだきて 丘に立つ」

本日、保護者の方々のご臨席を賜り、第73回卒業式が挙行できますことに、心から感謝申し上げます。

103名の卒業生の皆さん、卒業おめでとう。この中村中学校での三か年の研鑽の結果が、今日の卒業式です。その努力に、本校教職員を代表してお祝いを述べます。

皆さんは、今日をもって義務教育が修了します。月日が経つのははやいもので、あっというまの三年間だったと思います。しかし、その一日、一日は、確実に皆さんの心身に刻まれ、中村中学校の卒業生として立派に成長を遂げました。思い返すと、修学旅行では、全生徒で手縫いした雑巾を大仏に供え、そして、比叡山では清掃作業を行いました。ほんの小さな一隅活動ですが、実は中村中学校にとっては、とてつもない歴史であり、伝統なのです。運動会や牧が丘祭では、クラスの団結と見事な演技、部活動や校外活動では、汗にまみれながら、向上心をもって練習に励み、各種コンクール、県大会、関東大会、さらには全国大会で大活躍をしました。これらの実践活動は、皆さんが確かに刻んできた、中村中学校の新しい歴史と伝統になりました。これから、上級学校に進む生徒、働きながら高等教育を受ける生徒など、進路はそれぞれ違いますが、皆さんには、何より希望があります。そして、多くの友達がいて、家族がいて、地域の応援団がいます。皆さんの周りの人たちは、今日の卒業を心から祝福しています。自信をもって、自分の道を歩いてください。

現代社会は、絶え間ない技術革新、溢れる情報、グローバル化の時代です。職業構造も変化していく社会にあって、情報を取捨選択し、活用しながら、豊かな生活を求めていくと同時に、地球上にある多くの課題を解決しなければなりません。このような時にこそ、皆さんがこれからさらに身に付けるべき力は、自主の力、創造の力、奉仕の力だと考えています。一人の自立した人間として、何事にも対峙していく力をもってほしいと願っています。

保護者の皆様に、一言、お礼を申し上げます。「お子様のご卒業、おめでとうございます。」私ども教職員は、大切なお子様を三年間お預かりし、一人ひとりの成長を願いながら、教育を行ってまいりました。三年間という歳月の中で、このように立派に成長したことを、大変嬉しく思うとともに、牧が丘の誇りだと感じております。そして、本校教育活動、並びにPTA活動、後援活動に対し、いつも変わらぬ、温かいご支援と、ご協力を賜りましたことに、心よりお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

冒頭で紹介した俳句、「春風(しゅんぷう)や 闘志いだきて 丘に立つ」は、高浜虚子の決意表明の俳句です。今、中村中学校の卒業生として、この牧が丘に立つ、悠々たる皆さんの、前途を祝し、式辞といたします。

## 《心を育てる》

過日、校長講話で生徒に話をした稲森和夫氏の「生き方」という本に、心を鍛えるために著者が実践してきたことが書かれています。中でも一番印象に残っているのは、「利他」という心です。企業家として、まずは会社の利益を求めるものだと思うのですが、それでは企業経営はできないと稲森氏は断言しています。「企業は何のためにあるのか。」と常に自問しながら、若かりし日の挫折を乗り越え、大企業を創り上げたのです。「世のため人のため」と言う言葉は昔からあります。しかし、いざ実践するととなると簡単なことではありません。己を鍛える強い精神力が必要なのです。

「利他」という言葉は、本校が実践している一隅活動の根幹です。仏教の教えや哲学的でもあるのですが、本校生徒は言葉としてよく理解していると思います。さらに、実践できる精神力を身に付けてほしいと願っています。

## 《謝辞》

私事ですが、この3月31日をもって定年退職となります。これまで、地域の皆様に支えられ、中村中学校に4年間勤務することができました。朝の交通指導や運動会、牧が丘祭、そして法被の新調など、多くの心のこもったご支援を賜りました。本当にありがとうございました。

中村地区は、他の地区にはない地域結社があります。人のつながり、地域のつながりを強く感じるとともに、子どもたちへの愛情や教育への理解がとても強い地域だと思います。この地域の力が、子どもたちを健全に導き、そして中村中学校を支え発展させる原動力だと考えています。

中村地区で、子どもたちと共に過ごすことができた日々は、本当に楽しく充実した人生の1ページでした。重ねて感謝申し上げます。

これからの中村地区の、益々のご発展をお祈りして謝辞といたします。

校長 菊地 諭美

## ◇表彰の記録

県南地区アンサンブルコンテスト

木管四重奏 銀賞 高野 愛菜、北濱 奏穂、賀川 愛徠、布施 侑一郎  
金管八重奏 銀賞 上杉 和美、小幡 希夏、小淵 友美、関口 瑠菜  
伊澤 侑祐、賀川 葵、小林 和奈、後藤 花音  
打楽器三重奏 銀賞 中村 千咲、坂本 瀬樹、道明 そよか

東関東吹奏楽連盟賞 小幡 知夏

栃木県吹奏楽連盟賞 井崎 七海、伊澤奈菜巴、石嶋 知加、木下 玲、齊藤 彩華、坂本 菜々、  
杉本 姫花、山本 直樹、上杉さくら、海老原香子、久保 羽菜、白滝わかな、  
伊澤 沙恵、大塚 春佳、北村 春菜、坂本 芽々、田上 奈央、竹原 絆太、  
松本 英士、宮岡 芽衣

郡市中学校対抗ソフトテニス大会 男子団体第3位

県中体連陸上競技優秀選手 米田 凜音

県中体連卓球優秀選手 長谷川 陽大、石川 誠人

県中体連卓球有望選手 杉本 葵

郡市中体連陸上競技優秀選手 平石 遥菜、松本 滯綺、山岬 なな美、石川 桂一

郡市中体連野球優秀選手 吉倉 右京、小松崎 勇哉、市村 友聖

郡市中体連卓球優秀選手 坂本 柊真、杉本 葵

郡市中体連水泳優秀選手 直井 光、金田 沙弥

芳賀地区少年野球協会 有望選手 星野 巧翔、伊藤 瑠海

市体育協会優秀選手表彰 直井 光

市長賞メダル受賞 小倉 哲也、吉田 賢人、石見だいや、高橋 樹、直井 光

国際ソロプチミスト宇都宮 努力賞 上野 夏実、田上 奈央

郡市理科研究展覧会 優秀賞、県理科研究展覧会 優秀賞 松本 英士

郡市理科研究展覧会 優良賞 中里 百花、上村 心愛

郡市理科研究展覧会 努力賞 木村 麗、石塚 心、石川 悠杏、小倉 由衣、布施 侑一郎、大木 優実  
土田 大地、小川 鈴加

芳賀地方芸術祭書写書道部門 条幅の部 金賞 野沢 瑞稀

芳賀地方芸術祭書写書道部門 半紙の部 金賞 久保 羽菜、小幡 希夏、野沢 健介、海老原 由奈

書初中央展 特賞 野沢 瑞稀、金賞 小幡 希夏、松本 英士

書初展芳賀地区展 特賞 野沢 瑞稀、金賞 松本 英士、小幡 希夏

優良賞 大金 凌久、野沢 結貴、道明そよか、宮田 心春、野沢 健介、

上野 樹香、海老原 由奈

JBA 栃木県管打楽器ソロコンテスト 優良賞 小幡 希夏、宮田 心春

下野教育美術展 絵画 銀賞 小幡 夏鈴

奨励賞 デザイン 清水 はな 絵画 山内 勝貴、村上 敦紀、入選 71名

栃木県バレーボール協会長杯争奪中学校バレーボール大会芳賀地区大会 3位

益子町バレーボール協会長杯中学生の部 第3位

もおか交流中学卓球大会 男子団体準優勝

第8回桜空杯争奪全国空手道選手権大会 準優勝 亀森 瑞喜

## ◇学校生活についてのアンケート結果(R元学校評価)をホームページにアップしました

2学期末にご協力いただきました「学校教育活動におけるアンケート」の集計結果と教職員・学校評議員による学校評価の結果を、ホームページに掲載しました。この結果を真摯に受け止め、学校運営に活かして参ります。

## ☆新型コロナウイルス感染拡大防止における本校の取組

- ・学区内の安全確保のため、教職員が毎日学区内の巡回を行い、安全確保に努めております。
- ・担任は、電話連絡や家庭訪問等を随時行っています。
- ・自主学習の教材を本校ホームページにアップしました。家庭学習にお役立てください。
- ・16日(月)の、1・2年生登校日には、春休みの学習課題等を配布します。

お子様たちは日常とは違う生活を強いられており、ストレスを感じているのではないかと心配な毎日です。相談事や情報提供等ありましたら、ぜひご連絡ください。

今後の予定の変更やお知らせにつきましては、随時一斉メール等でお知らせいたします。

中村中学校電話番号 0285-82-2542

